

## 愛媛県久万高原町立 久万中学校



## 特別支援学級で一人ひとりに応じた指導・支援 ～ 学習履歴を追いかけて達成感と自信につなげる～

久万中学校では、1・2年生同時進行で生徒の学習スタイルに合った授業を展開できるように、eライブラリをフル活用しています。今回は、複式学級での授業実践をご紹介します。

### 直接指導 確認テストでじっくり学習支援



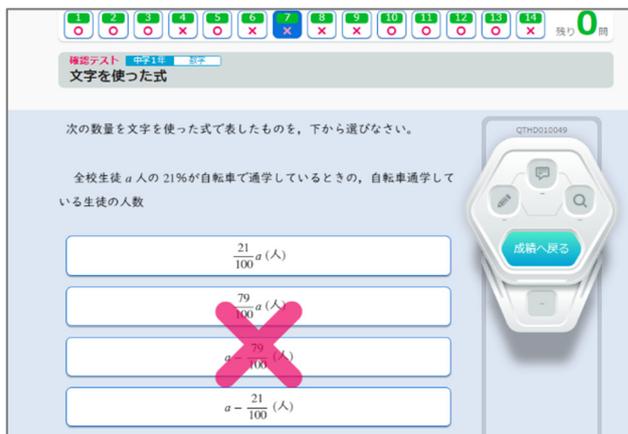
▲ 学習履歴をふりかえり、得意・苦手に応じた指導

#### 数学 1年：文字を使った式

先生が学習指示で確認テストを出題すると、その場で得意・苦手とする問題の傾向を読み取り、生徒に指導します。○の問題は「よくできたね!」とほめて伸ばし、×の問題は「こんなルールがあったよね。」と授業で取り上げてフォローします。

生徒が苦手を克服できるようになるまで、先生が一つ一つ声をかけられているので、生徒はひたむきに問題に取り組んでいました。

### 学習履歴から生徒の得意・苦手を分析→指導



▲ 確認テスト結果画面

先生は、採点後の画面で、生徒が間違えた問題を見ることができます。そこで**学習履歴を分析し、文章題や分数の計算など苦手な問題を個別に指導します**。生徒はドリルで何度も復習するので、自信につながっています。

期末考査を見据えて、授業で繰り返しeライブラリに取り組みながら、無理なく少しずつ定着を図っています。

### インタビュー

#### 個々に応じた声かけで達成感と自信を育む

特別支援学級では、生徒がリトライを何回でも繰り返して満点を取れたら、「やった!満点取れたね!」と声をかけています。理解に時間がかかる生徒も、初回得点で終わらず、「少しずつ○が増えていくのが嬉しい」と喜んでいます。

**性格も学び方も個性豊かな生徒が、どのようにすれば毎回の授業でできる喜びを実感して「また次も学習しよう!」という気持ちになれるのか、常に心に置いています。eライブラリを通じて少しずつ成長する過程を生徒に伝えながら授業に臨んでいます。**



特別支援学級担当  
中村 龍馬 先生

## 間接指導 教材指定学習でどんどん問題演習



ドリル	内容	難易度
ドリル	対頂角	標準
ドリル	同位角	標準
ドリル	錯角	標準
ドリル	平行線と同位角 (1)	標準
ドリル	平行線と同位角 (2)	標準
ドリル	平行線と同位角 (3)	標準
ドリル	平行線と錯角 (1)	標準
ドリル	平行線と錯角 (2)	標準
ドリル	対頂角、同位角、錯角を用いた問題	標準
ドリル	対頂角、同位角、錯角を用いた証明	標準

### 数学 2年：角と平行線

他の生徒には教材指定学習で課題を出題します。生徒がよく理解している単元では、制限時間内に取り組める教材数より少し多めに出題します。生徒は画面に**ずらっと並んだ課題を見て、「俺は全部やるぞ！」と張り切って取り組み始めました。**

先生が直接指導できない時間も、生徒は課題を見失うことなく挑戦していました。

◀ 児童生徒メニュー：先生からの指示

## モニタリング機能で直接指導と間接指導を切り替える



先生は、間接指導中でもモニタリング機能を見て、生徒の進捗を常にチェックしています。問題を解き終わっていただければ学習指示で課題を追加し、**ペースが早くても正答率が下がっていただければ、解答・解説を読むよう声をかけに行きます。**

進捗状況をリアルタイムに受け取り、支援が必要な生徒を行き来しながら、テンポよく授業を進めています。

▲ 直接指導できない生徒はモニタリングで進捗把握

### 先生の工夫

各学年の学習内容や個人の理解度・学習ペースを踏まえて、成長を見取り、生徒に声をかける

### 生徒の様子

- 「少しずつ〇が増えて嬉しい」と初回得点より上を目指して繰り返し学習しています
- 「俺は全部やるぞ」とたくさんの課題を見てもくじけず前向きに取り組んでいます
- 「苦手なドリルをなくしたい」と自分から苦手な問題に取り組んでいます

### インタビュー

### 生徒が自分の学習理解度を知る手立てとして活用

eライブラリは、基礎・基本から発展問題まで、自分に合ったレベルの問題を解くことができ、個別最適化された学習につながる教材のナビゲーション機能も付いています。そういった機能を活用して、**今は、教員が「分析→指導」していますが、今後は、生徒自身が学習履歴を見て、得意・苦手を把握し、自分に合った学び方を見つけられるよう活用していきたい**と考えています。

ドリルで学習して、メッセージ機能で教員に質問すれば、様々な事情で登校できない生徒に対しても、幅広く活用できます。教師と生徒をつなぐeライブラリを先生方に広めていきたいです。



校長  
福井 隆也 先生

ラインズ株式会社

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-20-15 高田馬場アクセス4F

TEL:0120-49-7130 FAX:03-6861-6006

<https://support.education.ne.jp/ela/ela2020.html>